		ジンをお送りいた 信をご希望された	します。 方へお送りしています。
_			
市川市立図	書館メールマ	ガジン 第 43 号	2013.12.25

2013年も残すところあと 1 週間。図書館には年末年始に読む本をたくさん借りていかれる方の姿が多く見られます。年賀状の書き方やおせち料理の作り方などの本についてのお問合せもいただき、年の瀬を感じます。 みなさま良いお年をお迎えください。

- ■■ 図書館からのお知らせ □------
- ◆年末年始休館のお知らせ
- 〇市川市の図書館は、12月28日(土)から1月4日(土)まで年末年始のため全館休館となります。1日5日(日)より通常どおり開館いたします。
- ○年末年始も図書館の返却ポストはご利用いただけますが、返却処理は 1月4日(土)以降になりますのでご注意ください。また関連施設の返却 ポストのご利用はできません。詳細につきましては図書館ホームページ でご確認ください。

返却ポストのご案内はこちら

http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/guide/1005.html

- ◆図書蔵書検索・予約システム一時停止のお知らせ
- 〇電源設備の法定点検のため、図書館Webサービスが停止します。
- <停止日時>12月28日(土)17時 \sim 12月29日(日)21時

大変ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

- ◆ 「図書館だより No.83」を発行しました。
- ○今号の特集は"図書館ホームページ使いこなし術!"。蔵書検索だけではない、図書館ホームページの便利な使い方についてご案内しています。
- ○図書館だよりは館内で配布しているほか、図書館ホームページからも ご覧いただくことができます。

「図書館だより No.83」を詳しく読みたい方はこちら

http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/db/1008.html

■■ 本の基礎知識 □------

本について知っておくと楽しい基礎知識を連載しています。

- ◆第 10 回「文庫本」とは…
- ○「文庫本」とは、図書の廉価普及を目的とし、主に古典や既刊の著作を携帯に便利な形にした小型叢書のことです。大きさは文庫判(A6判、148×105mm)が一般的ですが、出版社により数ミリの差異があります。また、価格や携帯性からその多くが並製(ソフトカバー)です。
- ○文庫本のうち、『岩波文庫』、『新潮文庫』、『角川文庫 (一部)』等は、本の上部が断裁されておらず (天アンカット)、でこぼこしています。これは、従来しおりひも (スピン) を背にのりづけしていたために本の上部を断裁できなかったことによるものです。しかし現在は、経費削減の影響から、しおりひもをつけているのは『新潮文庫』のみとなりました。『岩波文庫』と『角川文庫』はデザイン性を重んじ、この「天アンカット」を続けています。
- ○文庫本の始まりには諸説あり、1903 (明治 36) 年に冨山房が刊行を開始した「『袖珍名著文庫』説」と、1927 (昭和 2) 年創始の「『岩波文庫』説」が主なものです。
- ○『袖珍名著文庫』は、1912(明治 45)年までに 50 冊発行され、定価は 1 冊 20 銭あまり。『雨月物語』や『今昔物語』など日本の古典をおさめていました。「袖珍」とは"袖に入るくらい小型のもの"の意です。
- 〇『岩波文庫』は古典および準古典だけを出すという方針のもと創刊されました。『岩波文庫』の有名な発刊の辞、"読書子に寄す"は、哲学者の三木清が草稿を起こし、当時の岩波書店の社長、岩波茂雄が手を入れたものです。今でもすべての岩波文庫に掲載されています。
- 〇『出版指標年報 2013 年版』(全国出版協会出版科学研究所 2013) によると、2012 年現在、150 を超える文庫シリーズがあり内容も古典的なものからライトノベル、雑学文庫まで多岐にわたっています。また、最近では雑誌掲載や単行本を経ない書下ろしの刊行スタイルも一般的になってきています。
- ○すべての新刊発行部数の約 35 パーセントを占める文庫本。市川市の 図書館でも文庫本コーナーを設けています。それぞれの文庫本の特徴や 装丁などにも注目し、また違った視点から文庫本を楽しんでみませんか。

◇文庫本についてもっと詳しく知りたい方は・・・

『文庫はなぜ読まれるのか:文庫の歴史と現在そして近未来』岩野裕一 /著(出版メディアパル 2012)

◇メールマガジンの登録・解除はこちら

https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/winj/opac/top.do

◇このメールは自動配信されています。このアドレスに返信いただいて も内容の確認およびご返答ができません。ご了承ください。

市川市中央図書館

〒272-0015 千葉県市川市鬼高 1-1-4 047-320-3346